令和5年度 学校運営等に関する評価書

学校名

和歌山市立太田小学校

作成日

令和7年3月17日

1 教育目標

豊かな心を持ち、自ら考え、正しく生きる子どもを育成する

2 学校自己評価についてのご意見

	豊かな心の育成	確かな学力の向上	健やかな体の育成	地域と共にある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> 朝の挨拶をした人数の割合(95%) 掃除を頑張った人数の割合(95%) 読書が好きである人数の割合(80%) 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で自分の考えを伝えることができた人数の割合(80%) 週1回以上、自主的に家庭学習を行う人数の割合(80%) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校で運動している人数の割合(80%) 学期に1回の避難訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の様子がよくわかると答える人数の割合(90%) 各学年で地域との交流を授業の中に入れるようにする。
意見 重点目標に対する	<ul style="list-style-type: none"> 自然と挨拶のできる子、場を清めることを愉しむ子は、自然と心豊かな人となり、自分も他人も幸せになれること。社会の基本です。重点目標として相応しい。 社会的に読書週間が少なくなっている。月一冊の読書することを進めては。 	<ul style="list-style-type: none"> 先生からの一方通行の授業は児童たちに興味がわかなくなると思います。対話による相互通行により、より楽しく学べ、個々の学力向上に繋がると考えます。対話に基づく学びが成立できている様子なので何よりです。 人との対話、自分でペンを持ち書く事も思考力を深めることになるのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> 成長期の体力づくりは一生の宝物です。体力向上、保健指導の充実、危機回避能力(判断力)の育成、すべてその通りだと思います。 体力向上に向け大切な取組だと思ふ。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校からの情報発信は、よくやってくれていると思います。毎月の「太田っ子」は地域と学校をつなげてくれており、大変参考になります。 地域の回覧板に「太田っ子」を入れる事、大変よいと思う。 授業参観等により学校での児童の姿は元気良く、全体の雰囲気は良好に感じる。
意見 取組状況に対する	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶、片付け等は人間関係の基本だと思う。この取り組みは大変よい事だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分が興味のあることを自分で気づき、やりたい学習を自由にできる時間があることはたいへん良いと思います。 グループ討議による対話の練習により思考を深めていくのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> 高学年の保健指導に、喫煙問題、薬物について、オーバードーズ等も機会があれば先生、児童で専門家の講習(研修)をされるのも良いと思いました。(時間があればの話です。) 健康の為、日ごろの外遊びを多くするよう指導推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 育生会活動についても、もう少し知りたく思います。地域への呼び掛け等は自治会等も協力してくれます。気遣い無く知らせてください。 先生方の日常の指導が児童の表情等により納得の指導をいただいていると感じる。
果取に組対のす適る切意さ見の検証結	<ul style="list-style-type: none"> 掃除をがんばった児童は毎年指標を上回っており、太田小学校の伝統が引き継がれていると感じました。朝のあいさつの自己評価は低くなっているが、こちらから声をかけるとほとんどの児童は挨拶を返してくれます。 低学年では挨拶は大変よく出来ている。中高学年になるとはずかしさの為か、できていない子供がいると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の勉強の理解度が低・高学年共に90%を超えていることは素晴らしいと思う。先生方の熱意ある取組が窺えます。 自分の考えをうまく伝える事、順序立てて発表する事は成人でも大変な事だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 休憩時間に外遊びをするのは低学年が上回っていることは嬉しいです。高学年は下校後や、土日にジムやクラブ(野球・サッカー)に取り組んで頑張っている子も多いかと思います。60%の児童が学校でよく頑張っている。 休憩時間に外遊びは運動場、体育館を使用するようになれば多数でも活動できるのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケート「7」でE(わからない)と答えた割合が1割強とやや多く感じた。先生方が頑張っている一方で育生会の奮起を期待します。 年間を通じての取組等は広報を通じて地域に発信され周知に努められている。
改善年度法にに向けてる意見	<ul style="list-style-type: none"> 家族間での挨拶、片付けが常にできるように取り組みを加えては。 	<ul style="list-style-type: none"> 日記の習慣化を進めては。 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室の実施、避難訓練の実施を継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「太田っ子」は比較的過去の記事が多く感じます(出来事)地域の人が参加できる行事があれば事前広報もして頂ければと思いますが、如何でしょうか? 子供見守隊の充実に向け取組む。毎年の防災訓練に子供達を参加しては。 先生方との直接の意見交換会的な場で情報を得られる様機会をつくられたい。

3 その他のご意見

- ・子供達に人の心の痛みがわかる子供に育ててほしい。
- ・教職員の方々の生の声を聞かしていただき、地域でできることを更に感じるように努めたい(交流の機会)。